

ダビデチームだより NO.14

(7月14日)

7月の主題 < 心ひらかれて >

主よ、朝ごとに、わたしの声を聴いてください。詩篇5篇4節



17日(月)	18日(火)	19日(水)	20日(木)	21日(金)	22日(土)
海の日 (祝日)	礼拝				土曜保育

来週は 19日(水)がきりんG 20日(木)がりすG 21日(金)がうさぎG が水遊びを行います。

先週末からセミの鳴き声ができるようになり、「先生、絶対に居るけん！捕まえようよ」と今年初の鳴き声に目を輝かせていました。鳴き声はしていても、まだまだ木の上の方に居てみる事は難しかったですが「明日は捕まえる！」と意気込む様子が伺えました。

そして週明けの月曜日も、鳴き声ばかりで本物のセミを見つける事が出来ずで、「まだまだ見れないよね・・・」と残念そうな子どもたちでした。特に男の子は、網を片手に、木々の上を皆で見ている虫取り隊が結成されたかのように、鳴き声ができる方到大行列のように連なって移動をしていました(笑)

火曜日は年長児の水遊びで、りす・うさぎGで公園に行きました。今日も木々の鳴き声の方に、数名で移動していると、A君が「先生、抜け殻があるけん、取ってよ！」と保育者が背伸びをしても、ぎりぎりの所で「頑張ってる～」とセミの抜け殻を渡せた時は「先生ありがとう～」と満面の笑みを見せてくれました。A君が抜け殻を持っているのに憧れをもち、1人1人と探し始めていました。この日は、3人が見つける事が出来たので、「皆に自慢が出来るね！」と嬉しそうに持ち歩いていました。抜け殻は見つけれられても、実際のセミを見つける事が出来ませんでした...

水曜日に公園に出ると、セミが弱りきった状態で木の根本にいました。その姿を見て「うわー、セミだ」と喜びを感じ取る事が出来ましたが、その反面「かわいそう・・・」と心配を装う声が聞こえました。

「どうするのかな？」と見ていると、「どこかの木に付けよう。そしたら元気になるかもしれないよ！」りすGのB君が言ったので、私自身も驚きました。虫探しが大好きなB君だからこそ、この言葉が出たのかな？と思いました。その言葉を聞いた周りの子どもも「もっと元気なのを捕まえないよね」と見れた事も嬉しく、命の大切さも子どもたちなりに考えるきっかけとなったようでした。



本物のセミを見た事で、「先生、作ろうよ～」と制作欲が高いダビデチームの子は、「こんなのにしようか？」「いや、折り紙がかわいいけん！」と自分たちで考えあう姿が見られました。

皆の思いを踏まえて、折り紙でセミを作り始めると、思った以上に集中していて「先生、出来ない」よりも・・・自分で見本を見て完成を目指していました。

折り終えたセミは、保育室内の木に飾っていて「もっと上に貼ってよ」と本物のように、自分では届かない高さに飾っていました♪

来週は、気温が30℃超えが予想されています。水分補給をしっかりし、熱中症に気を付けて過ごしたいと思います。

～お願い～

☆**何度もお願いをしていますが、ビニール袋は必ず持たせて下さい…。(有料化している事もあり、園にある分も限られています…)**

☆ご家庭に不要なタオル等がございましたら、給食やおやつ等をこぼした際に使用をしますので、ご協力をして頂けると助かります。

☆10日(月)から6月の職員写真撮影分が、はいチーズ内で公開されています。ぜひ、ご覧になられて下さい(*^^*) ※認証キーが分からない場合は、お尋ね下さい。